

令和4年度 研究のテーマと活動の関わり

| |
|--|
| 岐阜県版学校事務の「グランドデザイン」 |
| 研究テーマ |
| 子どもたちの豊かな育ちを実現する学校事務 ～校務運営をサポートする共同実施の推進～ |



| 研究の重点 | | |
|--|---|--|
| 1 子どもたちが安全で安心して学び生活できる環境を整えるとともに、信頼される学校づくりに努める。 | 2 つかさどる職として、積極的な職務の遂行と研究活動を通して会員の資質・能力の向上に努める。 | 3 学校事務体制と事務機能を整備し、組織的な学校事務に努める。 |
| 標準的職務内容の実践 (1)校務運営への主体的・積極的参画 (2)ステップアップ式課題別マニュアルの活用 (3)キャリアステージごとの目指す姿の活用と実践 (4)一般的な事務に関する職務の遂行 (5)学校財務の効果的な管理運営 (6)情報の適切な管理と公開 | 意識改革と資質能力の向上 (1)研修制度の充実 (2)事務部経営案（運営計画）の作成及び推進 (3)事務処理の適正化 (4)教育活動の理解 (5)事務の日の啓発活動 | 学校事務体制と事務機能の強化・確立 (1)岐阜県型共同実施の推進と確立 (2)事務部確立と事務主任の役割の明確化 (3)組織運営体制の見直し (4)学校における働き方改革への支援 (5)事務長制の導入に向けての検討 (6)関係機関や地域との連携・協働 |

| | 研究(事業)内容 | 活動の重点 | 活動計画 |
|-------------------------|-------------|---|---|
| | 理 事 会 | 1.代議員会及び研修会の企画運営 | (1)研究会活動の周知と理解 (2)標準的職務内容への積極的取組 (3)会員の資質能力の向上と交流 (4)岐阜県型共同実施の推進 (5)地区リーダーの育成 |
| 2.県校長会との懇談 3.県教委との懇談 | | (1)岐阜県型共同実施の理解と支援 (2)「つかさどる」職に応じた標準的職務内容等の理解と推進 (3)研修制度への理解と確立 (4)事務職員の校務運営への主体的・積極的参画 (5)事務長制への理解と推進 (6)懇談内容の会員への周知 | ①県校長会懇談 ②県教委懇談 |
| 4.各地区・郡市の研究交流 | | (1)各地区研究会の研究活動の活性化 (2)各地区の研究と成果の共有 | ①地区の研究・研修及び成果の共有 ②各地区の共同実施状況の交流 ③標準的職務内容改正に伴う整備状況の把握 ④ホームページの活用 |
| 5.県事研の方針等の検討 | | (1)県事研運営事項の検討・改善・スリム化 (2)研修体制の見直し (3)グランドデザイン改定に向けての検討 (4)岐阜県型共同実施の提案 (5)事務長制への検討 | ①課題別グループ研修の実施 ・働き方改革 ・悉皆研修 ・標準的職務内容 ・キャリアステージ |
| 6.東海大会 分科会担当地区との連携 | | (1)担当地区との連携強化 (2)実行委員会の在り方検討 | ①人的・財政的支援 ②長期的計画の立案 ③情報の共有と提供 |
| 7.全事研、東海事務研との連携 | | (1)全事研研究活動への参画協力 (2)東海4県相互の研究成果の交流 (3)東海事務研の活性化 | ①全事研理事及び評議員の派遣 ②全事研調査への協力 ③東海役員・研究・情報戦略プロジェクトの派遣 |

| | 研究テーマ | | 活動の重点 |
|-----|-------------|---|---|
| | 専 門 部 | 総務部 | 広報活動を通じて会員の資質能力の向上を目指す |
| 研究部 | | 新しい時代に対応した学校事務体制の研究推進 ～つなぐ・つむぐ Next Stage～ | (1)第五次研究構想後期版の周知・啓発 (2)学校事務ビジョン及び第五次研究構想後期版の追究 (3)新しい標準的職務内容の推進に関する研究・啓発 (4)各専門部との連携 |
| 研修部 | | 研修による会員の資質能力向上と望ましい研修内容の研究及び実践 | (1)研修の啓発及び研修体系図の周知 (2)会員の資質向上のための研修内容の研究・実施 (3)研修体系図に則した研修会をととした会員の意識改革 (4)各専門部との連携 |
| 特別部 | | 岐阜県型共同実施及び共同学校事務室や標準的職務内容に関する研究推進・啓発及び研修支援 | (1)岐阜県型共同実施及び共同学校事務室に関する研究推進・啓発 (2)標準的職務内容における「キャリアステージごとの目指す姿」に関する研究推進・啓発 (3)各種研修における岐阜県型共同実施等に関する資料作成等の支援及び企画・立案 (4)各専門部との連携 |